

公民(きまりをつくる目的と方法)

社会生活を円滑に営むためには、同じような対立が起こるのを防ぐために①_____を作っておくことが必要で、①_____を作るときには、だれにどのような②_____があり、どのような③_____や④_____があるのかを明らかにすることが大切である。

また、決定や採決のしかたは1つではなく、例えば採決のしかたであれば、⑤_____で決める、あるいは⑥_____で決めるという方法がある。それぞれに長所と短所があり、⑤_____で決める場合には⑦_____という短所がある。また、⑥_____で決める場合には⑧_____という短所があるため、⑨_____ということに注意を払って、話し合いをする必要がある。

